

# 結いの心

地域みんなで結ぶ大きな絆

令和5年1月号

木城町自治公民館連絡協議会

自治公民館活性化支援員 大津 新

## 新年のごあいさつ

新年を迎え、皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃から自治公民活動にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、令和5年(2023年)は木城町にとって、町政施行50周年とともに木城小・中学校が義務教育学校「みどりの杜 木城学園」の開校など「飛躍の年」となります。私たちにとっても、新型コロナウイルス感染症拡大による様々な行動制限や自粛の状況から「Afterコロナ」「Withコロナ」に移行し、日常生活・社会活動などをより充実したものにしていける一層の改善・工夫や協働して活動することが求められる「変化の年」ともなります。

このようなことから自治公民館連絡協議会では、木城町教育委員会が進める「自治公民館の活性化に向けた応援支援事業」と連携しながら、お互いに顔が見え、共に助け合える地域づくりを目指し、活動してまいりたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

令和5年1月 木城町自治公民館連絡協議会 会長 杉田 博



## 新年の恒例行事・春への準備等

各地区での新年の恒例行事、春を迎える準備を取材させていただきました。コロナ禍、寒さが厳しい中でしたが、地区の状況に応じた様々な活動が展開されていきました

### ☆1月1日(日) 四方拝

湯屋ヶ坂自治公民館では、地域の一年の安寧を願って、「四方拝」が行われました。日の出前に公民館に集合し、日の出を待ちました。



日の出時刻に合わせて、東→南→西→北の順に祈りが捧げられました。

「四方拝」の後、新年のあいさつが改めて交わされ、正月祝いの宴が行われました。



## ☆1月1日(日)元旦講 (情報提供：北嶋館長)

木寺自治公民館では恒例の「元旦講」を行いました。自治公民館に集合し、新年を祝いました。

新しく地区に加入された野原さんからキッチンカーで温かくおいしい食べ物を提供していただき、とても楽しいひと時でした。今年も、よい年になることでしょう！



## ☆1月22日(日)畦焼き・野焼き

田神地区では、病虫害の駆除や枯草の処理等を目的とした春の風物詩の畦焼き・野焼きが行われました。「山林への延焼が懸念されることから、消防団と連携し地区全体で行っている。また、年々、農業従事者や耕作地の減少などの課題がある。」とのことでした。(篠原館長談)



これらの他にも、各地区で新年、春を迎えるさまざまな活動が行われています。

## 宮崎県公民館大会県北ブロック大会

1月28日(土)延岡市で「宮崎県公民館大会県北ブロック大会」が行われ、西館長(岩淵)、津江館長(田畑)と参加しました。開会行事では、県公民館連合会の佐藤会長のあいさつ、読谷山市長の歓迎あいさつに続き、永年、公民館活動、生涯学習・社会教育をご支援いただいた黒木定藏前西米良村長の全国・九州地区の表彰、県の公民館功労者、優良公民館の表彰が行われました。

今回の発表では、延岡市別府町の森山晴由区長が、公民館で行われている「100歳体操」「ミニボーリング」などの健康福祉活動や認知症カフェの支援などを紹介されました。また、高千穂町大平公民館の甲斐康雄館長が、「大平村おこし協議会」を立ち上げ、ウォーキングイベントの開催や棚田を生かした交流事業などを紹介されました。県内各地で地域の課題解決や特色を生かした活動が展開されていることを知ることができ、木城町の自治公民館活動にもつなげていきたいと思いました。

最後に、延岡の和菓子店「虎屋」の上田耕市社長が「先手必勝！～ラッキーを口ぐせに～」という講演をしてくださいました。上田社長のエネルギッシュなお話に元気をいただき、これからの活動を頑張りましょう！という気持ちが高まりました。



2月に入り、いよいよ新年度への準備が進んでいくと思います。自治公民活動の応援・支援を引き続き行ってまいりますので、ご連絡いただくと幸いです。